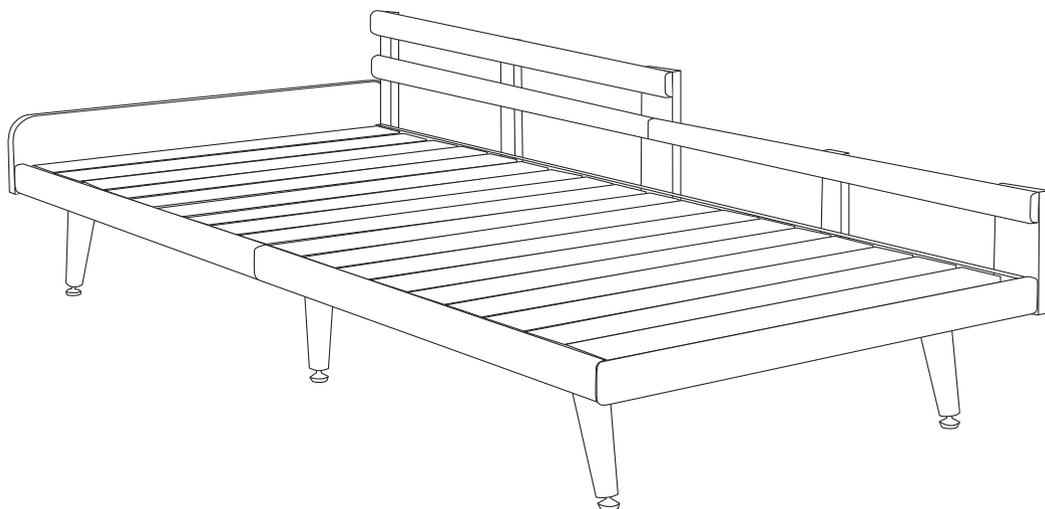


JXSB4428

組立説明書

ver.1808

※ 2名以上で組立てを行ってください



本品はお求めやすい価格で販売するため
運送コスト削減手段として、小さい部材の構成となっております。

そのため、一般的な商品と比較して、少々組み立てにお時間がかかります。
何卒、ご了承の程お願いを申し上げます。

表示者

株式会社ビックスリー

〒339-0067 埼玉県さいたま市岩槻区西町4-2-1

※ 安全に組立をして頂くために ※

※組立を始める前にご確認下さい。

- 広い場所を確保し、床に傷がつかないようにご注意ください。

⇨ お客様にご用意いただく道具

●敷物

組立の際、フローリングなど傷つきやすい床には敷物を敷くなどして部材を置いてください。
床を傷つけたり、稀に色移りする原因となります。

⇨ 部品・付属品について

- ネジをきつくしめすぎるとネジ穴が破損するおそれがありますので十分にご注意下さい。
- 部品・付属品に不備がないかお確かめの上、組立を開始して下さい。
※実際の部品と説明書記載のイラストが多少異なる場合がございますがご了承下さい。

⇨ 使用上の注意

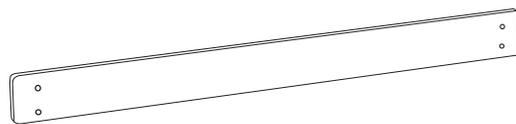
- ベッドの上を歩いたり跳ねたりなど部分的に 負荷・衝撃を与えるような使い方は避けてください
- 天災等の不可抗力やお客様のお取扱い上の不当な修理・改造による故障・破損等は保障いたしかねます。
- 背もたれに過剰な負荷・衝撃を与えるような使い方は避けて下さい。

⇨ 保守点検

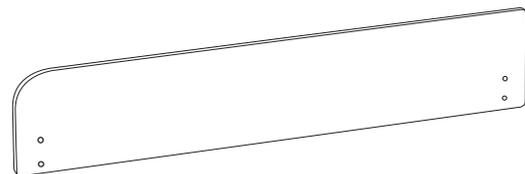
- 製品のボルトやネジは半年に一度点検し、締めなおしてください。
使っていくうちにボルトやネジが緩むことがあります。
安全にご使用いただけるよう、必ず定期的に点検をしてください。
- 表面の汚れには薬品を使用せず、水拭き後にやわらかい布で乾拭きしてください。
シンナーやベンジンなど有機溶剤を含んだ布などは使用しないでください。
表面の仕上げに変色や変形、ハガシが発生することがあります。

梱包内容

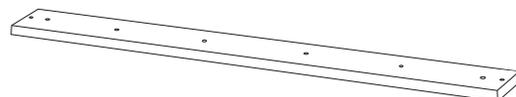
※ □に✓をつけていくと部材の確認ができます。



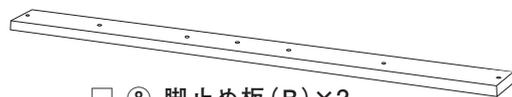
□ ① フットボード ×1



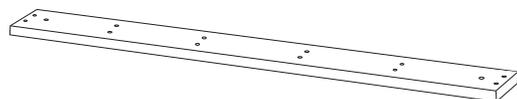
□ ⑩ 側板 ×1



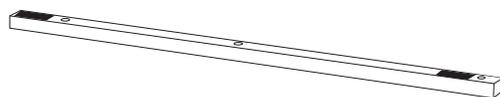
□ ④ 脚止め板 (A) ×2



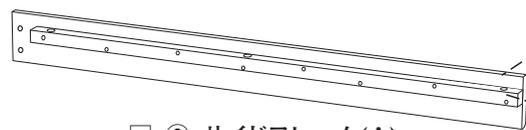
□ ⑧ 脚止め板 (B) ×2



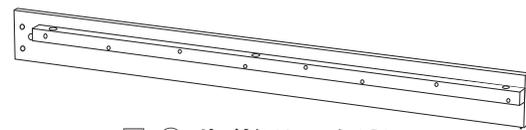
□ ⑤ 脚止め板 (C) ×1



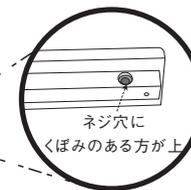
□ ⑥ マジックテープ付 棧木 ×8



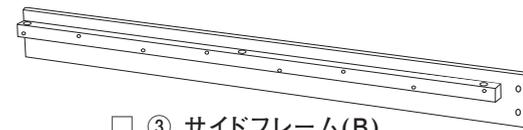
□ ② サイドフレーム (A)



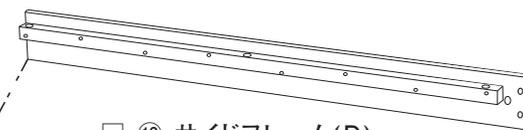
□ ⑪ サイドフレーム (C)



※ 上下にお気をつけ下さい。



□ ③ サイドフレーム (B)

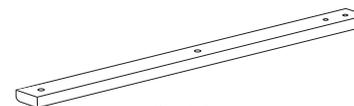


□ ⑫ サイドフレーム (D)

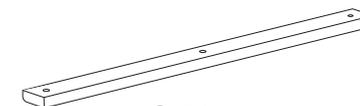
CとDには
裏面にネジ穴があいています。



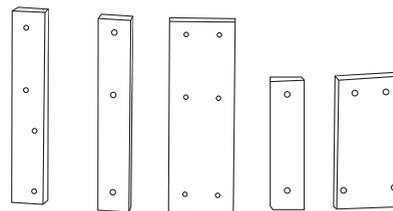
□ ⑬ 背板 A ×1



□ ⑭ 背板 B ×1

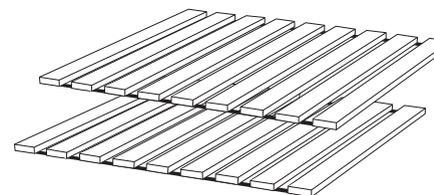


□ ⑮ 背板 C ×1

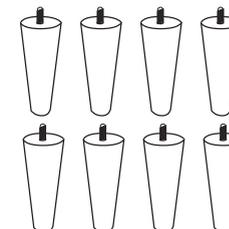


(A) (B) (C) (D) (E)

□ ⑦ 背板補強板 5種類



□ ⑧ スノコ ×2



□ ⑨ 脚 ×8



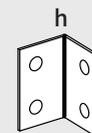
M6×30mm
ボルト ×55
予備 ×2



M6×18mm
受けナット ×36
予備 ×2



M8×15mm
ボルト ×16
予備 ×2



L型金具
×4



アジャスター
×8



M6用六角レンチ
(小) ×2

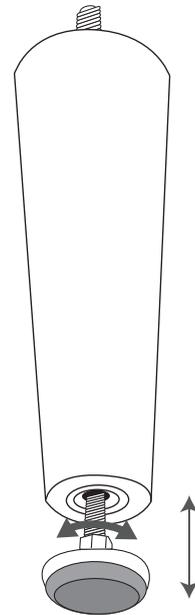
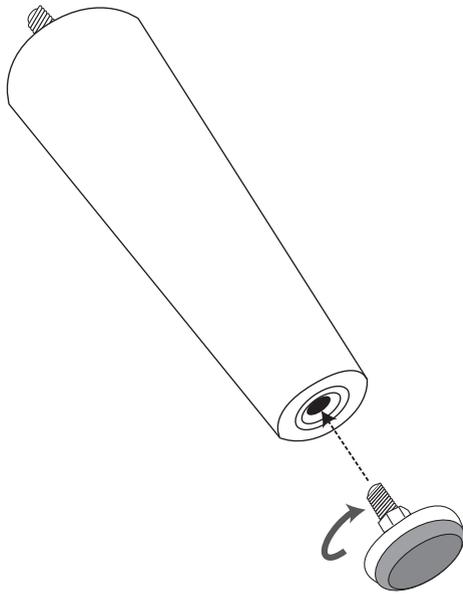


M8用六角レンチ
(大)

※ 不良等あった場合は予備をご使用くださいませ

※ 必ずご確認ください

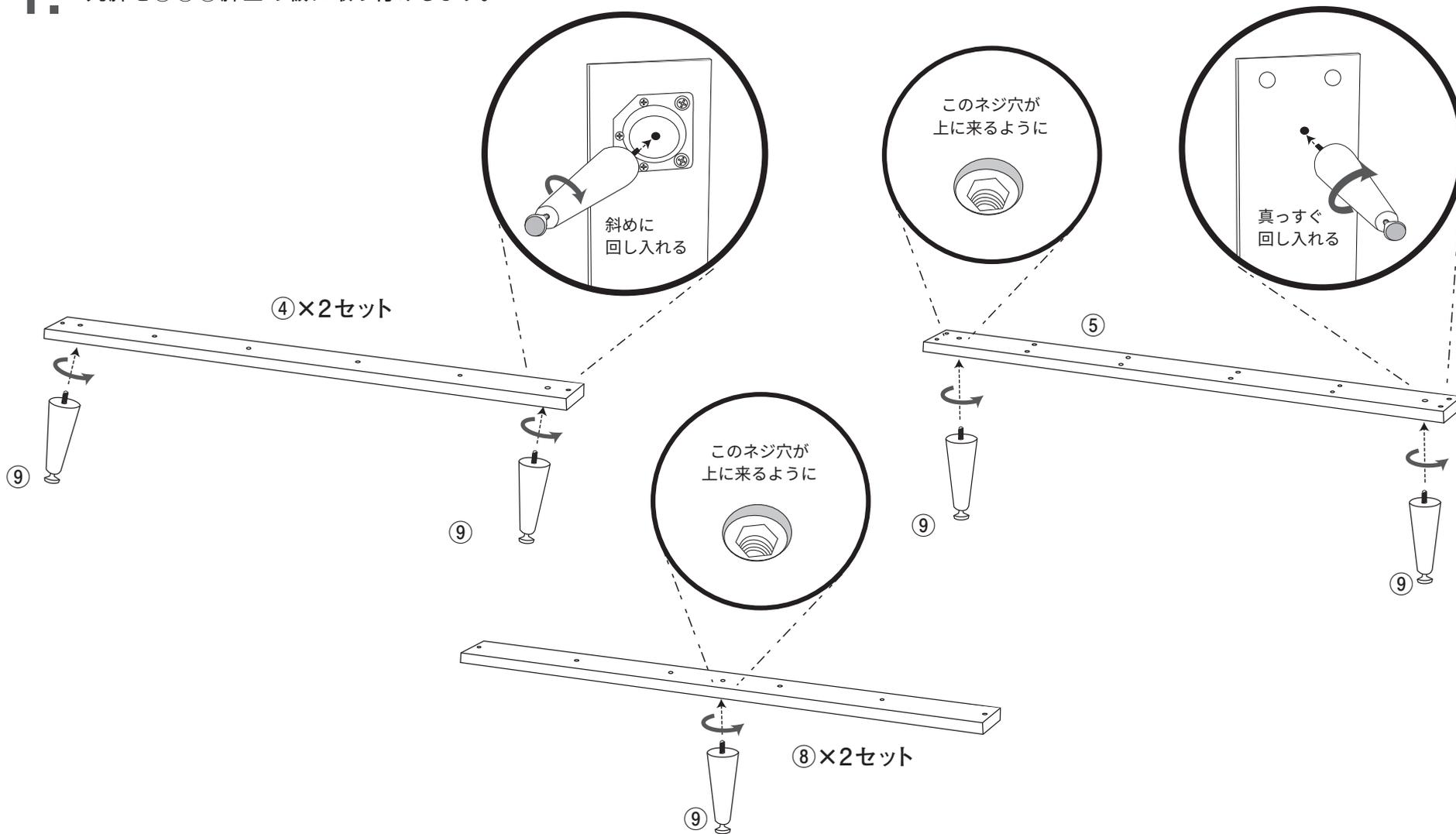
⑨ 脚 × 8 本にアジャスターを取付けて下さい。



アジャスターを左右に回す事で
高さの微調整が可能となります。
組立時、フレームのバランスを
見ながら高さの調整を行ってください。

組立て

1. 丸脚を④⑤⑧脚止め板に取り付けします。

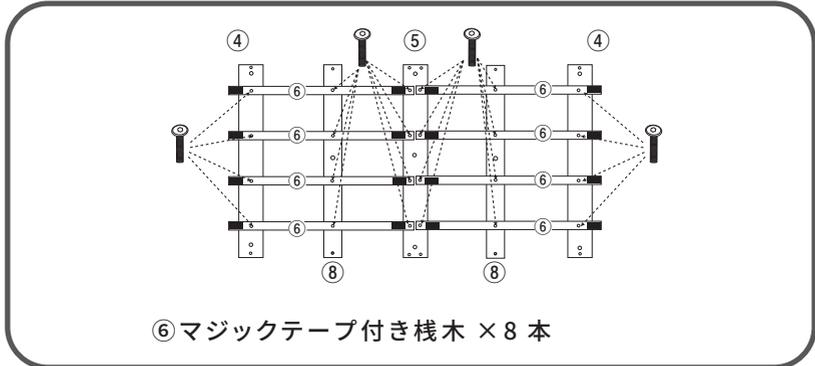


組立て

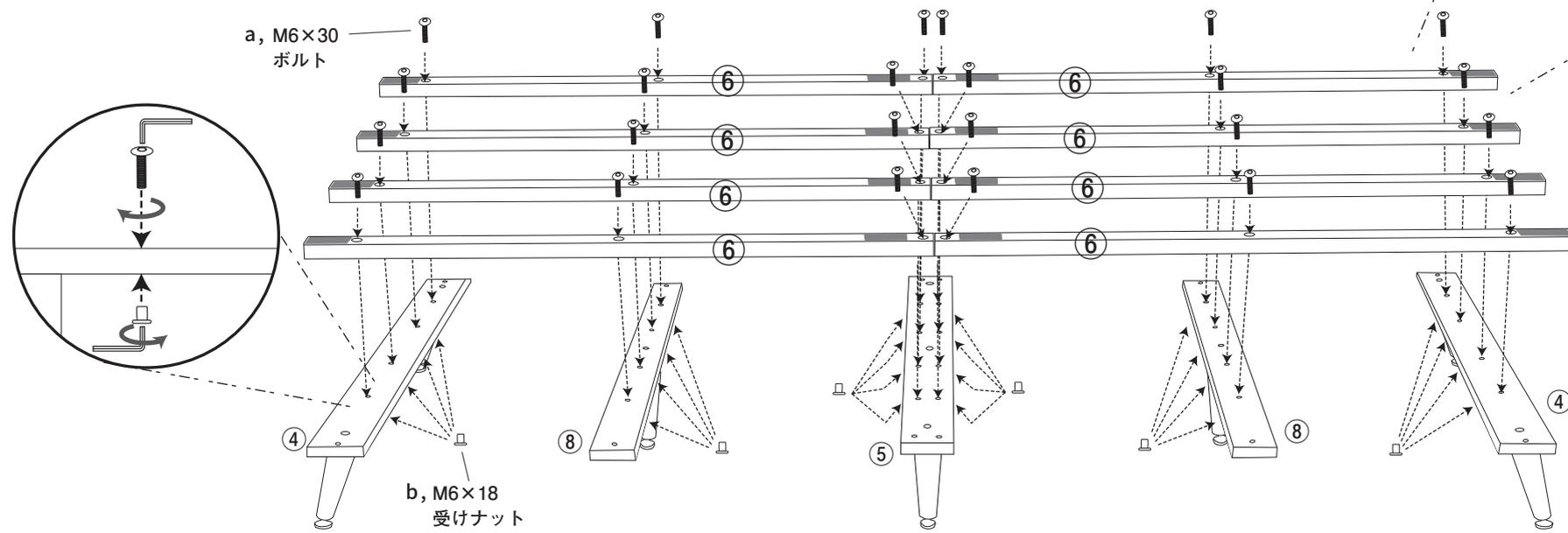
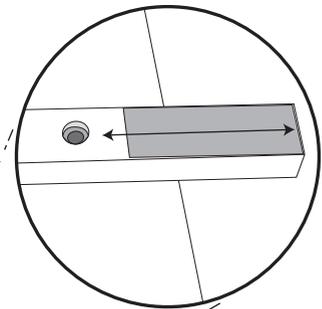
M6用
六角レンチ
使用

1. ⑥ 桟木を④⑤⑧脚止め板に仮止めします。(M6×30 ボルトとM6×18 受けナットを使用)

2. フレームのゆがみを整え
本締めして下さい。



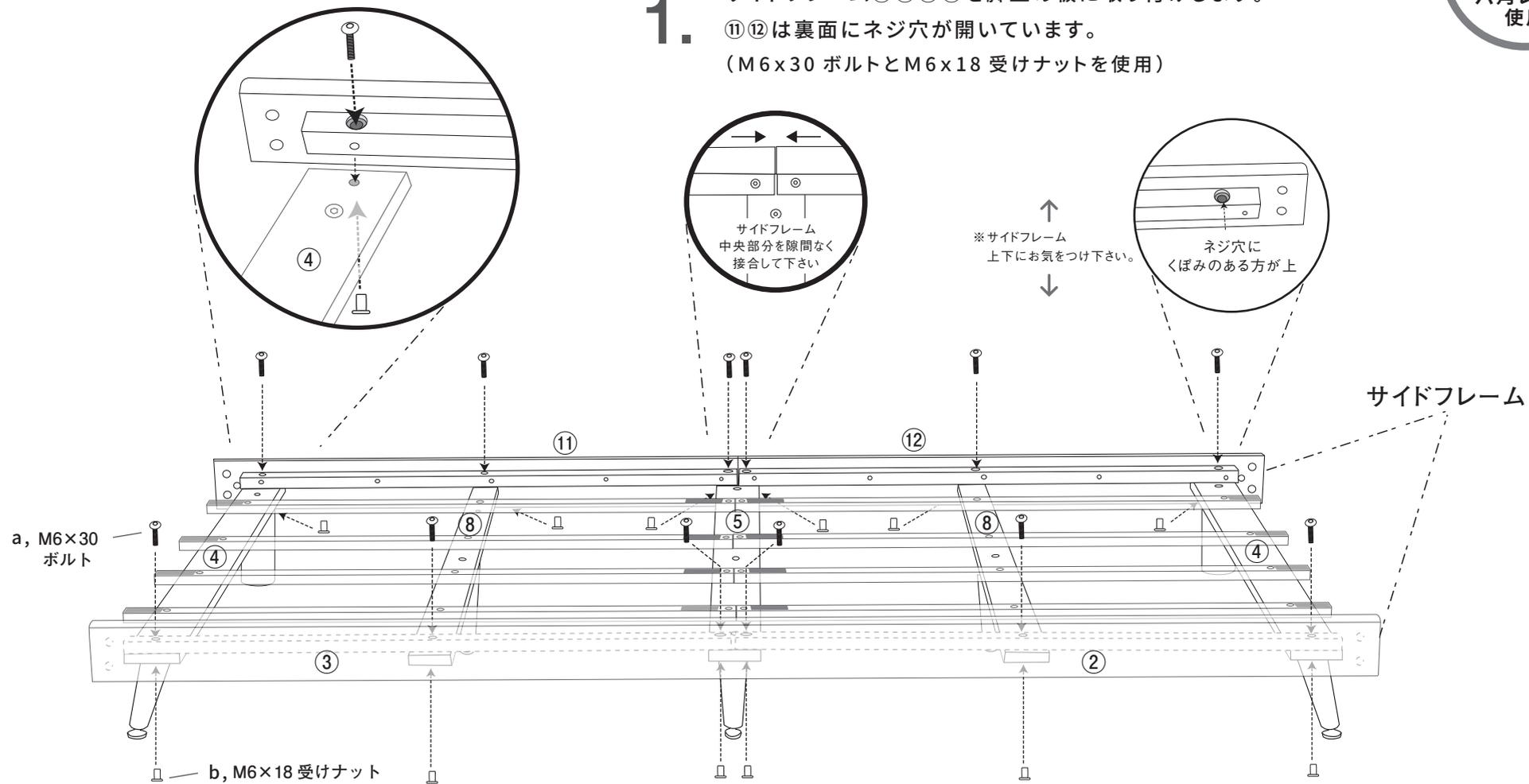
⑥には向きがあります。
ネジ穴外側が長い方を
外向きに組み立てて下さい。





M6用
六角レンチ
使用

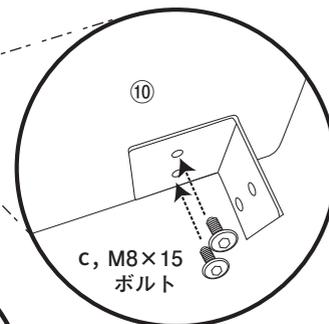
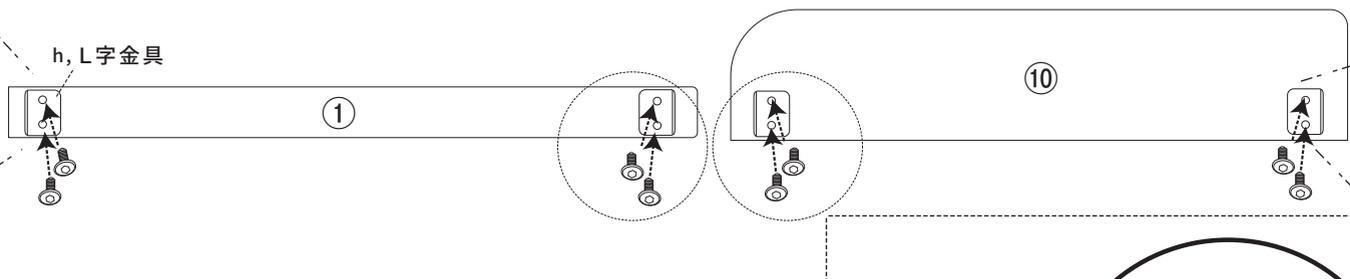
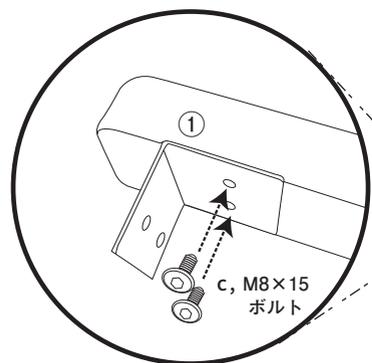
1. サイドフレーム②③⑪⑫を脚止め板に取り付けします。
⑪⑫は裏面にネジ穴が開いています。
(M6×30 ボルトとM6×18 受けナットを使用)



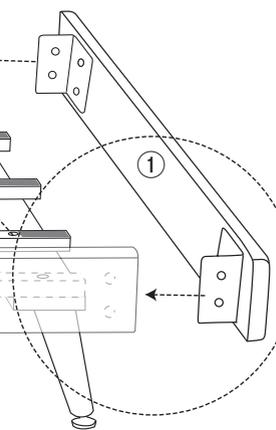
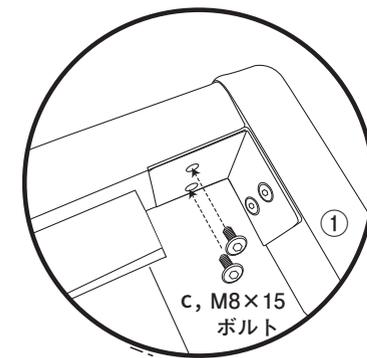
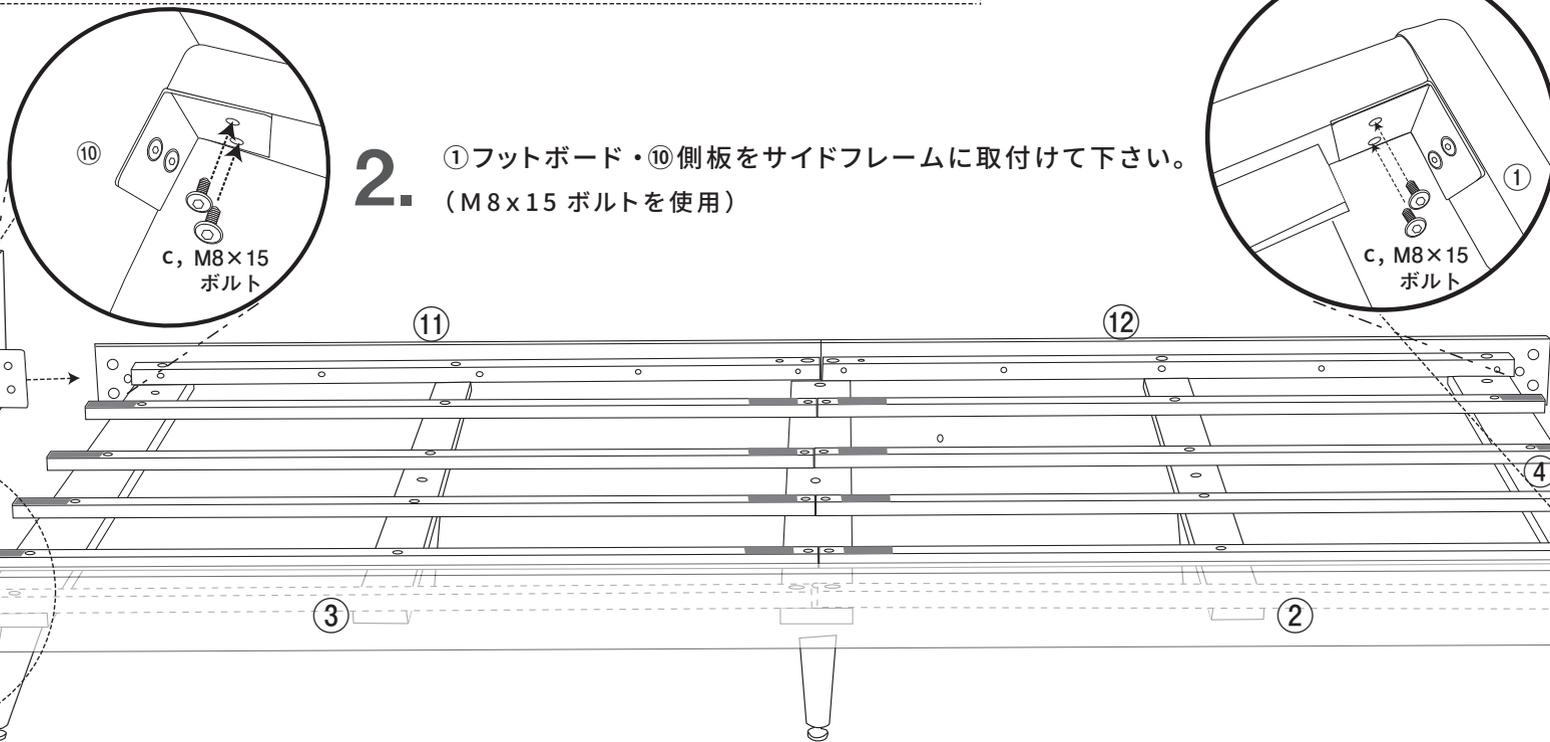
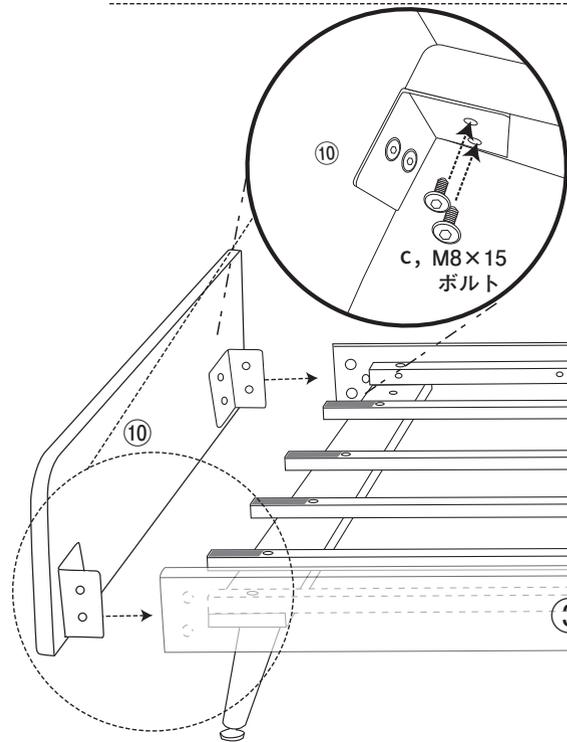
組立て

1. ①フットボード・⑩側板にL型金具を取付けて下さい。
(M8×15 ボルトを使用)

M8用
六角レンチ
使用



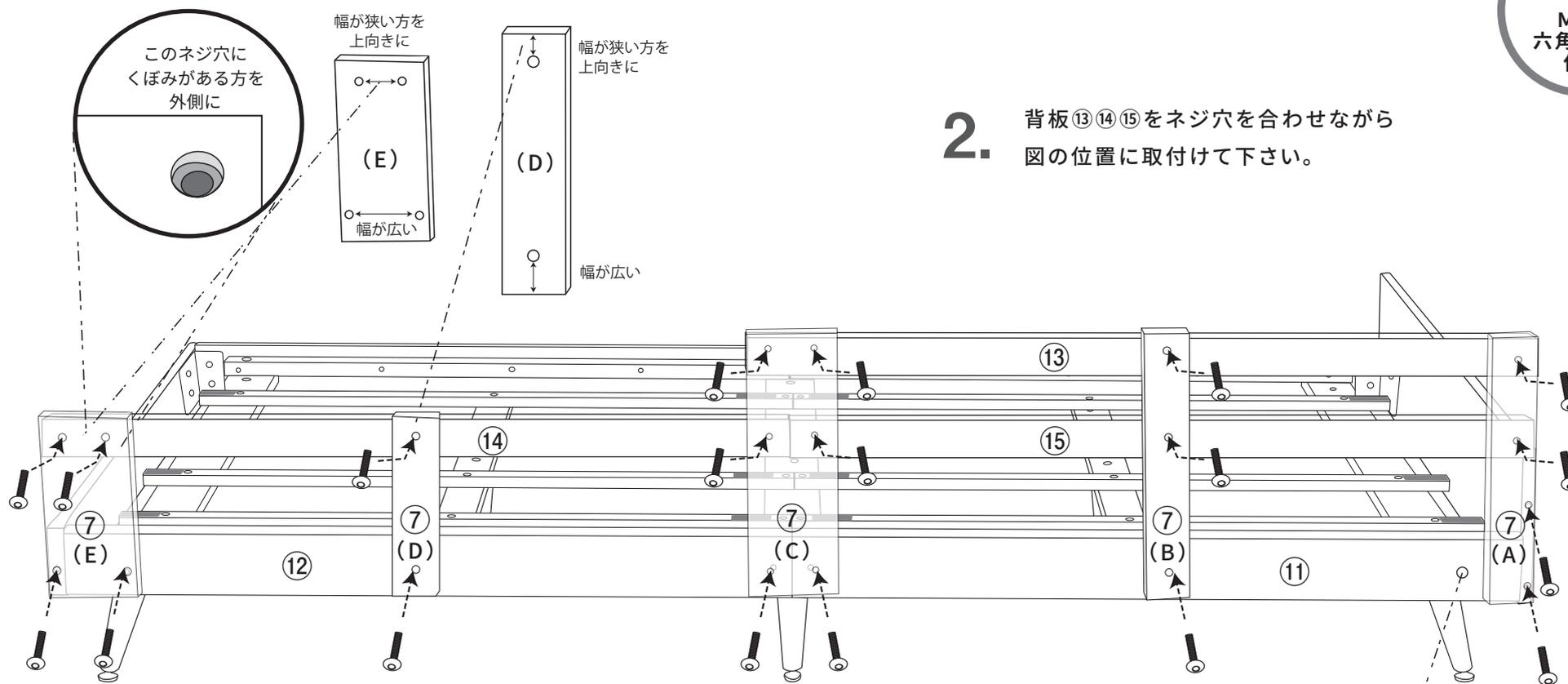
2. ①フットボード・⑩側板をサイドフレームに取付けて下さい。
(M8×15 ボルトを使用)



組立て

M6用
六角レンチ
使用

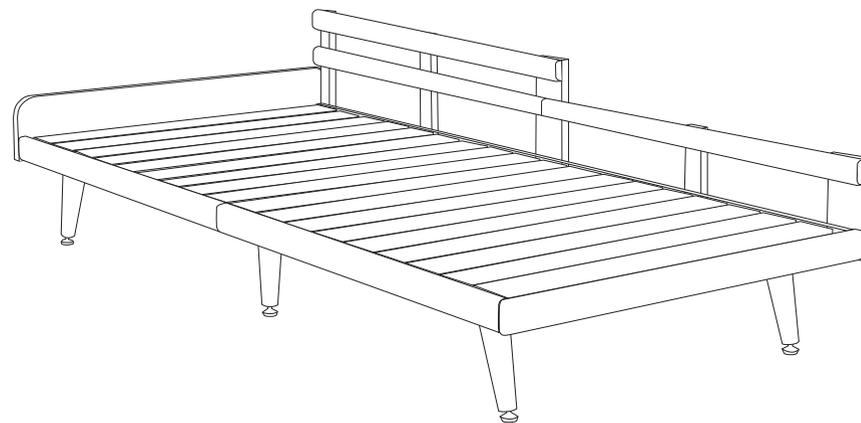
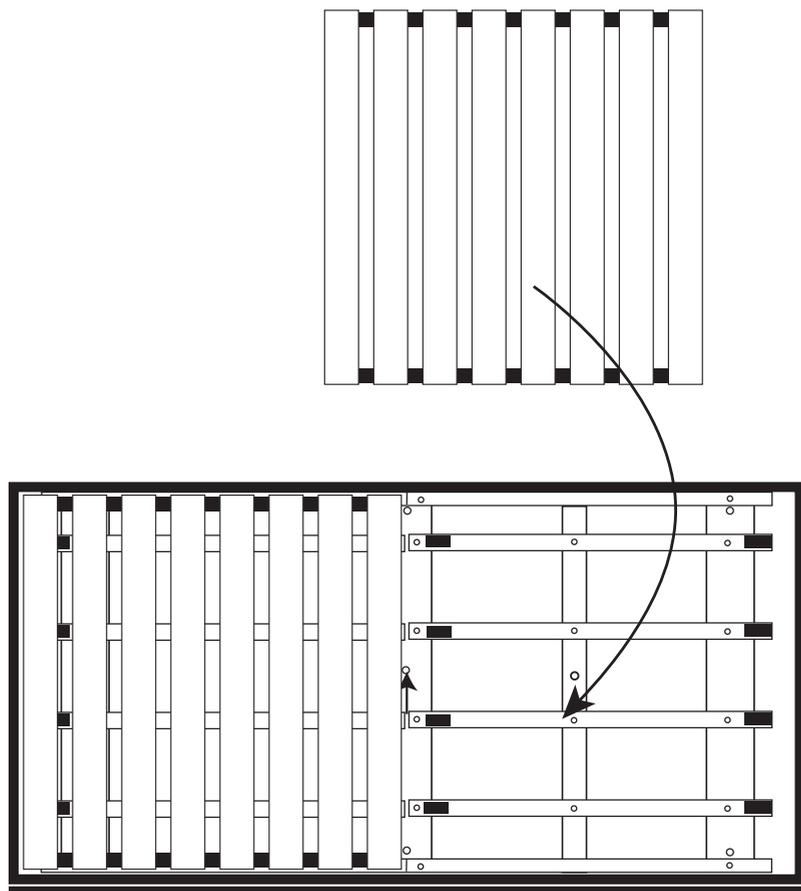
2. 背板⑬⑭⑮をネジ穴を合わせながら
図の位置に取り付けて下さい。



1. 本体背面（サイドフレーム⑪⑫側）に
ボルトを使い⑦背板A～Eを図の位置に取り付けて下さい。
（M6×30 ボルトを使用）

このネジ穴は
使用しません。

1. スノコを広げ、図の様に均等に調整しながら配置して下さい。



フレームのバランスを確認しながら
アジャスターを調整し高さの整えて下さい。
以上で完成となります。